

定時制の灯

第121号
群馬県立館林高校
館林市富士原町
1241
☎ 0276-72-4307



館林高校定時制

- 第121号の内容
- ◆生活体験発表大会
 - ◆体育祭
 - ◆日帰り旅行

【感染防止対策継続中】 登校時の体調確認と検温、手指消毒を毎日行い、全員がマスクを着用し、授業での座席は各々が離れて座り、授業後には多くの人の手が触れるところの消毒も続けています。



《校内生活体験発表大会》

9月15日(水)

今年度の校内大会では8名の生徒が発表者として出場しました。発表が得意ではない生徒も練習の成果を発揮し、期待を上回る発表が繰り返され、大会は盛り上がりました。上位4名が、次週の地区大会に進出しました。



【今年の校内発表者8名】

《太田・館林地区生活体験発表大会》

9月24日(金)

今年度は地区大会会場を太田フレックス高校に移して行われました。本校からは、4年の岡村さんと吉永君、2年の原田さんと1年の鷺見君が出場してきました。残念ながら県大会進出はなりませんが、生徒それぞれが校内大会より立派な発表ができました。



【後列が本校生徒たち】

《体育祭》

11月5日(金)

2学期が分散登校から始まったため、開催も心配されましたが、感染拡大が収束されて2年ぶりに体育祭が実施できました。今回は競技内容を大きく変更し、接触を避けレクリエーションの要素を取り入れました。ボールでペットボトルを倒す競技、バスケットゴールにフリースローをする競技、ボールと2本の棒を使ったボールみこし競技、バドミントンでシャトルを打ってかごに入れる競技、さらに大勢でクイズにも挑戦しました。

生徒は4年生と1年生で赤団、3年生と2年生で白団の2チームに分かれてポイントを競いました。結果は、白団が優勝しました。慣れない競技にも協力し合いながら取り組み、生徒会が中心となつてみんなで準備や片付けも行いました。



【優勝の白団】

【シャトルシューティング】

【バレーボーリング】

【準優勝の赤団】

【ボールみこし】

【バレースロー】

《日帰り旅行》

11月22日(月)

今年もまだ感染が心配されるため、昨年と同様に希望者による近隣地域の旅行となりました。今年は、埼玉県大宮市にある「鉄道博物館」と川越市「小江戸街散策」に行ってきました。当日は荒天が予想されていましたが、雨にも降られず、すべての行程を予定通り実施できました。「鉄道博物館」は新しく立派な施設で、特に列車の展示ブースは所狭しと実物の車両が集められていて、そのスケールは圧巻でした。また、川越の「小江戸街散策」では、現代の街道に江戸から大正時代の建物が融合している独特の風情が楽しめました。各店先には甘味や昔からの懐かしいお菓子などが並べられ、見ているだけで食欲がそそられて、つついとおみやげが増えました。生徒もいきました。

今年もまだ感染が心配されるため、昨年と同様に希望者による近隣地域の旅行となりました。今年は、埼玉県大宮市にある「鉄道博物館」と川越市「小江戸街散策」に行ってきました。当日は荒天が予想されていましたが、雨にも降られず、すべての行程を予定通り実施できました。「鉄道博物館」は新しく立派な施設で、特に列車の展示ブースは所狭しと実物の車両が集められていて、そのスケールは圧巻でした。また、川越の「小江戸街散策」では、現代の街道に江戸から大正時代の建物が融合している独特の風情が楽しめました。各店先には甘味や昔からの懐かしいお菓子などが並べられ、見ているだけで食欲がそそられて、つついとおみやげが増えました。生徒もいきました。



【川越の小江戸街にて】

【大宮の鉄道博物館にて】

《祝・全国大会特別賞受賞》

8月15〜18日

バドミントン部男女1名ずつが群馬県代表として、小田原で行われた全国大会に出場しました。全国の壁は厚かったが、4年の高屋敷さんが「石澤奨学会理事賞」を受賞しました。



《祝・創立百周年記念式典》

10月15日(金)

館林高校は、今年創立百周年を迎えました。記念事業として大きなホールでの式典を計画していましたが、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から縮小して実施することになりました。場所は本校体育館にて、参加者も同窓会長および本校職員、全日制3年生のみが出席し、1・2年生は教室での配信で行いました。



【体育館での記念式典】